

ピアサポート連絡会 便り

令和8年3月号



こんにちは、ピアスタッフの石川です。私のマイブームは本を読むことです。本を読むと分からないことが増えていくだけなので、早くこのブームが去って行ってほしいと感じています。

小説家・高橋源一郎氏は小説を読むことを、「自分の中にある既成の枠組みを壊すプロセス」と捉えています。自己との対話とは単なる自問自答ではなく、自分の中に他者を招き入れる作業ということのようです。「共感」はそこから生まれるのではないのでしょうか？

さて2月の連絡会では、いつもは5グループで実施するところ、初参加の方も多く6グループで開催しました。総勢25名です。どのグループも充実した話し合いが行なわれたようでうれしく思います。

私の参加したグループでは、病気は関係性の中で治療していくもので、話せる人が必要でないか？また、病気を受け入れるためには、人との関わりやつながりの場が必要で、そういう場が増えていくこと、それを増やしていくことが大切だよねという話になりました。一見無駄に思えることや楽しみの大切さにも触れました。

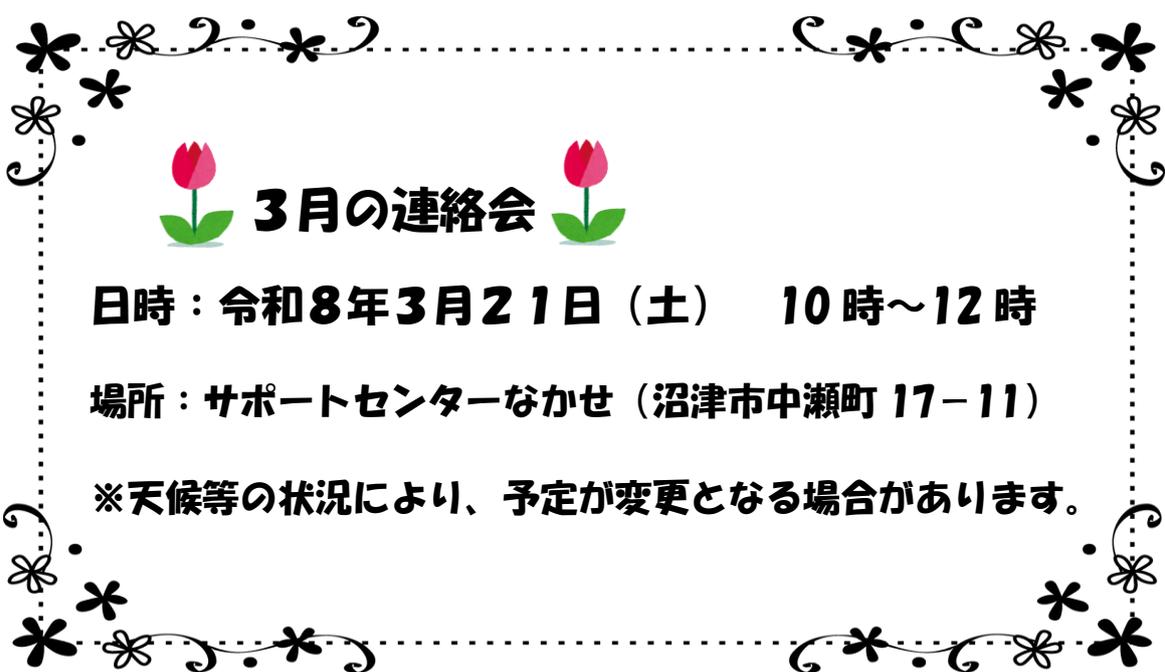
福祉制度が分かりにくく、詳しく調べないと分からないという、私たちが生活していく上で非常に身近な問題についての話題も出ました。

そして、選択肢が提示され、自らが選べる状態になることの大切さと、それを自らが選ぶことにより、自らの決断に責任を持つことが大切だという話にもなりました。

3分間トークでは色々な話が出ましたが、共通していることをまとめると、雑談や本などから世界や視野が広がり、それによって自己完結的な結論を避けられるのではないかとということです。

印象的だったのは、途中退室した方の言葉です。「人生は選択と経験」という発言です。いくら間違っても「選択」は繰り返しでき、それが「経験」としていきってくるという意味のようです。

3月もピアサポート連絡会が、人との関わりやつながりの場になればいいなと感じています。皆さん、是非参加してください!!



 **3月の連絡会** 

日時：令和8年3月21日（土） 10時～12時

場所：サポートセンターなかせ（沼津市中瀬町 17-11）

※天候等の状況により、予定が変更となる場合があります。

ピアサポート連絡会について

- 各自感染症対策（体調によって出欠席の判断、マスクの着用等）へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。
- 午後は「ぽれぽれスペース」を開催予定です。主催者の石川がお待ちしております。参加希望の方は、13時にお集まり下さい。

ピアサポート連絡会事務局

<連絡先>

サポートセンターなかせ（鈴木、笹原、石川、山崎、山下）

（電話）055-935-5680

（FAX）055-935-6150

（メール）cent-nakase@fukkou-kai.jp

***なかせの場所が分からない方は**

上記連絡先にお問い合わせ下さい

